

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名：市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
【市長公室関係】 P 1 <ul style="list-style-type: none"> 連携中枢拠点都市として広域市町と連携し、産業振興や医療福祉・防災・環境・交通・教育の連携を促進されたい。市と県の合築推進や機能分担、県との二重行政の解消のための計画を策定されたい。 	<p>「みちのく盛岡広域連携都市圏ビジョン」に示した「盛岡広域圏の中長期的な将来像」を達成するためには、広域圏全体と構成各市町の特長を生かしながら、経済成長や都市機能の強化、生活関連サービスの向上といったメリットの相互共有を図る必要があると存じておりますことから、各分野にわたる計画事業の着実な実施に向けて、関係市町との連携をより一層深めてまいります。</p> <p>また、県と市の合築推進や二重行政の解消につきましては、他都市での取組状況等を参考にしながら、引き続き、研究してまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課)</p>
P 1 <ul style="list-style-type: none"> 財政面や上位官庁の視点による誘導策から決定するのではなく、盛岡市の政策立案力や企画調整力を発揮した自治体運営を執行されたい。そのための体制を構築していただきたい。 	<p>地方分権の進展等に伴い、自治体における自律的な経営が求められておりましたことから、「人材育成基本方針」に基づき、職員の政策形成能力や職務遂行能力の向上など人材育成を推進するとともに、組織目標の着実な達成を可能とする組織力の向上を中心とした組織マネジメントの推進に努めてきたところです。</p> <p>今後におきましても、職員の能力開発に努め、中核市として、施策を積極的に推進することのできる体制の構築に努めてまいります。</p> <p style="text-align: right;">(市長公室企画調整課・総務部職員課)</p>
P 1 <ul style="list-style-type: none"> ILC誘致の効果が仙台市に流れないよう、計画を立てられたい。 	<p>「ILC誘致実現を見据えた国際化のまちづくり」に関する外部有識者会議を開催するなど、ILC誘致による波及効果を高めるための計画の取りまとめに着手しているところであり、今後も引き続き、有効な施策の展開に向けて努めてまいりたいと存じます。</p> <p style="text-align: right;">(国際リニアコライダー推進事務局)</p>
P 1 <ul style="list-style-type: none"> 30カ年での都市構想や、単年度決算では見えない中期的な決算の視点で市の施策を計画して頂きたい。 	<p>総合計画の基本構想の策定に当たっては、平成52年までの長期にわたる人口推計を行うとともに、社会の潮流や普遍的な本市の特徴や魅力を踏まえ、10年以上先を見通すなど、長期的視点に立ちながら策定しておりますが、施策の中には、子育て支援や高齢化社会への対応など、短期的な目標を定め取り組むものがある一方、土地政策やインフラ整備など、20年から30年先を目標にしながら取り組む領域もあるものと存じておりますことから、各部門別において策定する個別計画や施策の立案に際しても、総合計画の方向性を踏まえる</p>

盛岡市議会会派「市政クラブ」平成31年度予算要望への回答

団体名：市政クラブ

要 望 事 項	要 望 に 対 す る 回 答
P 1 ・ 石川啄木を通じた、函館市との連携や友好関係の締結を促進されたい。また、他都市との連携や友好関係を作る際には、啄木のみでなく、新渡戸稻造を初めとした盛岡市の偉人の業績も考慮いただきたい。	<p>とともに、必要に応じて長期的な視点を見据えながら取り組んでまいります。 (市長公室企画調整課)</p> <p>函館市とは、啄木かるた大会において小学生の相互派遣を行っており、平成29年度には両市の教育長が双方の大会を視察するなど、交流を図っておりますので、今後におきましても、多様な交流の促進を図ってまいりたいと存じます。</p> <p>また、平成31年2月に友好都市として提携する東京都文京区には、新渡戸稻造や金田一京助が居を構えたことがあるなど、石川啄木以外にも、本市との縁がありますことから、文京区と相談しながら、様々な交流について検討してまいりたいと存じておりますし、今後、他都市との交流する際には、本市が輩出した偉人や業績を介した交流の可能性についても探っていきたいと存じております。</p> <p>(市長公室企画調整課・教育委員会事務局歴史文化課)</p>
P 1 ・ I C T や A I , I O T の社会的推進を踏まえ総合計画に随時盛り込まれ各事業に反映されたい。	<p>I C T や A I , I O T の技術の進展や活用が図られる中、これらの機能を活用した機器等の導入は、行政における市民サービスの向上や職員の業務効率化のほか、市民生活や産業活動などにおける課題解決に大きな効果をもたらすものと存じますので、総合計画の主要事業に位置付け、さらなる国の動向や先進事例の情報収集を行いながら、その推進に努めてまいりたいと存じております。</p> <p>(市長公室企画調整課)</p>